

学校法人専修大学 平成 23 年度予算について

標記の件について、「平成 23 年度予算書」を別紙のとおり編成しましたので、概要を説明致します。

1 予算編成方針

- (1) 平成 23 年度事業計画に基づく、教育・研究環境の質的向上を図る施策に重点を置いた予算編成
- (2) 経常経費における節減の推進
- (3) 収支の均衡を図るために必要な査定の実施
- (4) 予算制度確立の観点から、当初予算に計上された事業以外の項目は、原則当年度での対応を見送る。(基本的に特別な事情を除き、補正予算の対象としない。)

2 資金収支予算 ー前年度予算額との比較ー

[概 要]

総額は、336 億 3,140 万円で前年度予算に比べ 55 億 9,672 万円の減(前年度予算比 14.27%減)の予算規模となっている。

収入の部では、当年度収入合計が前年度予算に比べ 37 億 9,408 万円の減(前年度予算比 13.31%減)で 247 億 1,151 万円。前年度繰越支払資金は、前年度予算に比べ 18 億 264 万円の減で 89 億 1,989 万円となっている。

支出の部では、当年度支出合計が前年度予算に比べ 53 億 4,099 万円の減(前年度予算比 17.62%減)で 249 億 6,723 万円。次年度繰越支払資金は、翌年度の収入となる前受金収入を含み、前年度予算に比べ 2 億 5,572 万円の減で 86 億 6,417 万円となっている。

[内 容]

(1) 収入の部

- ① 学生生徒等納付金収入は、前年度予算に比べ 4 億 5,130 万円の減(前年度予算比 2.16%減)で 204 億 8,167 万円。新生生の人数(学部・学科・大学院)を専大で 4,759 人、石巻専大で 530 人を見込み、全体で 5,289 人(前年度予算:5,626 人)を見込んでいる。また、全学年では、学費完納見込者数を専大で 19,786 人、石巻専大で 1,953 人、短大で 127 人を見込み、全体で 21,866 人(前年度予算:22,518 人)を見込んでいる。
- ② 手数料収入は、前年度予算に比べ 540 万円の減(前年度予算比 0.55%減)で 9 億 7,974 万円。このうち、入学検定料収入は、専大・石巻専大で前年度と同額を見込み、9 億 4,320 万円を計上している。
- ③ 寄付金収入は、前年度予算に比べ 1,020 万円の減(前年度予算比 9.12%減)で、1 億 170 万円。経済状況等が厳しいことから、一般寄付金収入の減を見込んでいる。

- ④ 補助金収入は、前年度予算に比べ 1 億 4,737 万円の減（前年度予算比 7.47%減）で 18 億 2,635 万円。このうち、国庫補助金収入は、私立大学等経常費補助金および教育研究装置補助金等の減額を見込み、前年度予算に比べ 1 億 3,105 万円の減（前年度予算比 6.74%減）で 18 億 1,213 万円を計上している。
- ⑤ 資産運用収入は、前年度予算に比べ 496 万円の増（前年度予算比 1.74%増）で 2 億 9,021 万円。施設設備利用料収入の増を見込んでいる。
- ⑥ 資産売却収入は、前年度予算に比べ 100 万円の減（前年度予算比 0.50%減）で有価証券売却収入が 2 億円。
- ⑦ 事業収入は、前年度予算に比べ 3,825 万円の減（前年度予算比 7.97%減）で 4 億 4,170 万円。受託事業収入等の減を見込んでいる。
- ⑧ 雑収入は、前年度予算に比べ 6 億 4,924 万円の増（前年度予算比 171.98%増）で 10 億 2,677 万円。前年度予算に比べ教職員の退職者増に伴う退職金財団交付金収入の増となっている。
- ⑨ 前受金収入は、平成 24 年度入学者の入学手続き時の納入学費（翌年度の学生生徒等納付金収入となる。）で、前年度予算に比べ 4,425 万円の増（前年度予算比 1.14%増）で 39 億 2,076 万円。
- ⑩ その他の収入は、前年度予算に比べ 3 億 6,195 万円の減（前年度予算比 55.10%減）で 2 億 9,490 万円。前期末未収入金収入において、退職金財団交付金等の前年度の期末未収入金が減額となっていることによる。
- ⑪ 資金収入調整勘定（収入の振替控除科目）は、期末未収入金及び前期末前受金で前年度予算に比べ 1 億 7,706 万円 振替控除額の増（前年度予算比 3.79%増）で 48 億 5,231 万円。平成 23 年度退職教職員に係る退職金財団交付金収入及び平成 22 年度前受金収入をそれぞれ計上している。

(2) 支出の部

- ① 人件費支出は、前年度予算に比べ 11 億 2,950 万円の増（前年度予算比 8.01%増）で 152 億 3,086 万円。主たる要因は、退職金支出で教職員の退職者増により、前年度予算に比べ 9 億 5,647 万円の増（14 億 288 万円）となっている。
- ② 教育研究経費支出は、前年度予算に比べ 2 億 9,807 万円の減（前年度予算比 5.30%減）で 53 億 2,302 万円。主な科目の予算額（前年度予算との増減）及びその内容は以下のとおり。

- ・準備品費支出：2,954万円（2,773万円の減）
教員個人研究費準備品、石巻教員個人研究費・学生実験準備品等
- ・消耗品費支出：3億5,382万円（8,647万円の減）
教員個人研究費消耗品、ネットワーク情報学部PC実習等消耗品、心理学実習室・社会調査実習室・地理実習室・LL研究室・地下実験室消耗品、石巻教員個人研究費・学生実験消耗品等
- ・光熱水費支出：6億5,429万円（1,204万円の減）
電気料、燃料費（ガス・重油・灯油）、水道料等
- ・旅費交通費支出：2億4,909万円（1,552万円の増）
学会出張旅費、教員個人研究費旅費、在外研究員研究旅費、研究助成旅費、ゼミナール合宿出張旅費、路線バス運賃補助等
- ・奨学費支出：5億125万円（4,153万円の増）
新入生特別奨学生、学術奨学生、スカラシップ奨学生、大学院学術奨学生、法科大学院新入生学術奨学生、家計急変奨学生、災害見舞奨学生等
- ・修繕費支出：1億2,069万円（9,755万円の減）
神田2号館教室机・椅子入替に伴う内装改修工事、生田地上波デジタル放送改修工事、生田北グラウンド管理棟外壁・屋上防水工事、石巻4号館屋上防水シート改修工事等
- ・委託費支出：15億1,030万円（6,967万円の減）
受付・校舎管理業務、校舎清掃業務、建物設備管理業務、交通誘導業務、事務所管業務、生田1号館耐震改修設計、生田女子体育寮耐震改修設計、各種コンピュータシステム構築等、大学直通バス運行、セミナーハウス管理業務、図書館整理・受入・閲覧業務、各種課外教育講座委託等
- ・賃借料支出：2億4,048万円（3,477万円の減）
事務用コンピュータシステム、教学システム、ポータルシステム、LL機器一式、図書館各種データベース、全国入試・ターミナル入試試験会場借用料等

③ 管理経費支出は、前年度予算に比べ3億5,558万円の減（前年度予算比19.60%減）で14億5,840万円。主な科目の予算額（前年度予算との増減）及びその内容は、以下のとおり。

- ・消耗品費支出：1億741万円（1,163万円の減）
オープンキャンパス・体験授業フェア等学生募集関係消耗品、電気・設備・建築関係等消耗品、定期刊行物、新聞等
- ・修繕費支出：1,015万円（2,252万円の減）
建物構築物修繕・電気設備・空調設備修繕・消防設備等修理保全、機器備品修理保全、地上波デジタル放送改修工事等
- ・委託費支出：4億192万円（2億5,222万円の減）
受付・校舎管理業務、校舎清掃業務、交通誘導業務、事務所管業務、バス運転業務、食堂業務、入学センターインフォメーション、入学ガイド・入試要項発送等入試関係業務、体育寮給食業務等

- ・ 広告費支出：3 億 7,827 万円（2,884 万円の減）
学生募集新聞・雑誌広告、全国入試関連駅等看板広告、電車内窓上広告等
- ④ 借入金等利息支出は、前年度予算に比べ 35 万円の増（前年度予算比 1.14%増）で 3,138 万円。日本私立学校振興・共済事業団、三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行からの借入金に係る利息を計上している。
- ⑤ 借入金等返済支出は、前年度予算に比べ 4 億 9,500 万円の増で、7 億 8,776 万円。償還計画に基づく返済額を計上している。
- ⑥ 施設関係支出は、前年度予算に比べ 44 億 1,419 万円の減（前年度予算比 82.95%減）で 9 億 726 万円。主な内容は、後記の〔主な施設設備等整備事項〕で記載している。
- ⑦ 設備関係支出は、前年度予算に比べ 15 億 8,122 万円の減（前年度予算比 80.86%減）で 3 億 7,430 万円。このうち、教育研究用機器備品支出は、前年度予算に比べ 15 億 6,417 万円の減で 1 億 6,295 万円。学内 LAN 更改に伴う機器購入、生田 1 号館教室視聴覚設備買換、心理学科サーバ室ネットワーク機器購入、神田 2 号館教室固定机・椅子更新等を計上している。図書支出は、前年度予算に比べ 94 万円の減で 2 億 917 万円。
- ⑧ 資産運用支出は、前年度予算に比べ 4 億 5,600 万円の減（前年度予算比 26.06%減）で 12 億 9,400 万円。有価証券購入支出は、有価証券売却収入と同額の 2 億円を計上している。また、退職給与引当資産への繰入は 5,000 万円、法人基金準備資産への繰入は 4,400 万円、施設設備準備資産への繰入は 10 億円を計上している。
- ⑨ その他の支出は、前年度予算に比べ 4,942 万円の減（前年度予算比 4.23%減）で 11 億 1,887 万円。このうち、前期末未払金支払支出は、前年度予算に比べ 4,127 万円の減で、10 億 1,175 万円。平成 22 年度末に退職する教職員の退職金、2・3 月分退職金財団負担金等を計上している。
- ⑩ 予備費は、前年度予算と同額で 1 億 5,000 万円を計上している。
- ⑪ 資金支出調整勘定（支出の振替控除科目）は、期末未払金及び前期末前払金で、前年度予算に比べ 1 億 8,864 万円 振替控除額の減（前年度予算比 9.94%減）で 17 億 864 万円。平成 23 年度末に退職する教職員の退職金等未払金、平成 22 年度における洋雑誌・和雑誌の購入に係る前払金をそれぞれ計上している。

[主な施設設備等整備事項]

専修大学

- ① 神田（旧板硝子会館他解体工事）② 神田（1号館エレベーター3号機更新工事）③ 神田（2号館教室固定机・椅子更新及び内装改修・電気設備等工事）④ 神田・生田（学内LAN更改工事）⑤ 生田（7号館空調設備改修工事）⑥ 生田（1号館教室視聴覚設備買換）⑦ 生田（4号館受水槽新設工事）⑧ 生田（生田会館電気室高圧配電盤改修工事）⑨ 生田（照明器具改修工事）⑩ 生田（総合体育館水銀灯改修工事）⑪ 生田（4号館心理学科サーバ室ネットワーク機器購入）⑫ 生田（国際交流会館新築工事）

石巻専修大学

- ① 熱源改修工事 ② 教室パッケージエアコン新設 ③ 4号館屋上防水シート改修 ④ 実験機器購入

3 消費収支予算

[概 要]

消費収入の部では、帰属収入合計（学校法人の負債としない収入）が前年度予算に比べ、163万円の増（前年度予算比0.01%増）で252億9,826万円。基本金組入額合計が前年度予算に比べ21億5,751万円の減（前年度予算比50.95%減）で20億7,713万円。消費収入の部合計は、前年度予算に比べ21億5,914万円の増（前年度予算比10.25%増）で232億2,112万円となっている。

消費支出の部では、消費支出の部合計が前年度予算に比べ3億8,962万円の増（前年度予算比1.58%増）で250億1,037万円となっている。

当年度消費収支差額は、前年度予算に比べ17億6,951万円の減（前年度予算比49.72%減）で17億8,924万円の消費支出超過額となっている。前年度繰越消費支出超過額（217億8,831万円）を加えた翌年度繰越消費支出超過額は、235億7,756万円となっている。

[内 容]

※前記の資金収支予算と共通の科目があるので、消費収支予算特有のものについて説明。

(1) 消費収入の部

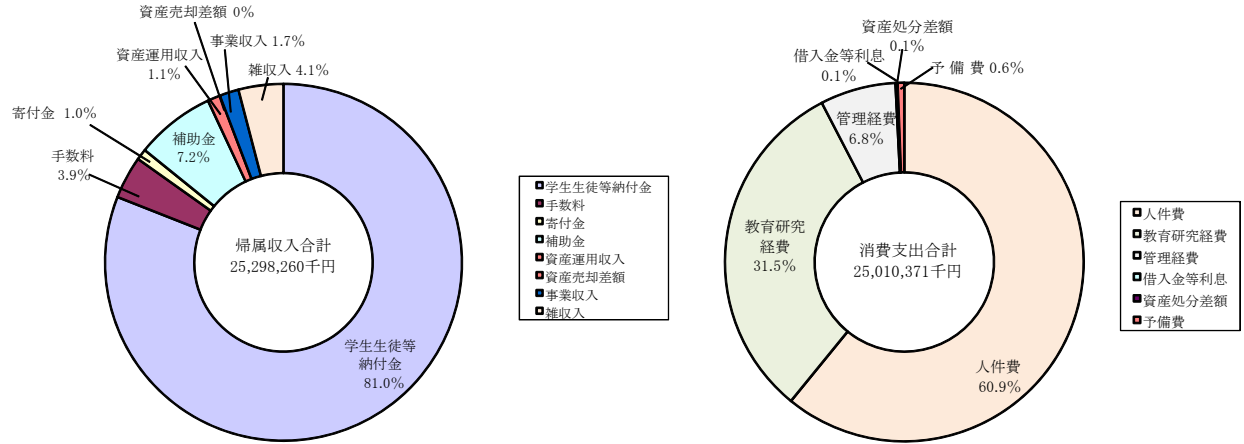
- ① 寄付金は、前年度予算に比べ1,020万円の減（前年度予算比3.89%減）で2億5,180万円。経済状況等が厳しいことから、一般寄付金収入の減を見込んでいる。
- ② 資産売却差額は、予算計上していない。

(2) 消費支出の部

- ① 人件費は、前年度予算に比べ11億2,950万円の増（前年度予算比8.01%増）で152億3,086万円。退職給与引当金繰入額14億288万円（9億5,647万円の増）を含んでいる。
- ② 教育研究経費は、前年度予算に比べ3億7,083万円の減（前年度予算比4.50%減）で78億7,622万円。減価償却額25億5,301万円（7,294万円の減）を含んでいる。
- ③ 管理経費は、前年度予算に比べ3億6,308万円の減（前年度予算比17.56%減）で17億496万円。減価償却額2億4,655万円（749万円の減）を含んでいる。
- ④ 資産処分差額は、固定資産処分差額で前年度予算に比べ631万円の減（前年度予算比27.18%減）で1,692万円。機器備品、図書等の処分差額を計上している。

(表1)

平成23年度 消費収支予算科目別構成



(表2)

主要財務比率

比率	算式 (×100)	平成19年度 (決算)	平成20年度 (決算)	平成21年度 (決算)	平成22年度 (補正予算)	平成23年度 (予算)
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	53.34 % (51.4 %)	53.87 % (52.8 %)	54.89 % (52.6 %)	55.74 %	60.21 %
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	68.42 % (71.7 %)	66.54 % (72.3 %)	69.23 % (72.4 %)	67.36 %	74.36 %
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	33.34 % (29.7 %)	33.29 % (31.0 %)	33.68 % (30.9 %)	32.60 %	31.13 %
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	8.44 % (8.7 %)	8.49 % (9.9 %)	8.37 % (10.3 %)	8.18 %	6.74 %
帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入} - \text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	△ 1.35 % (7.4 %)	2.44 % (0.2 %)	1.39 % (3.7 %)	2.67 %	1.14 %

備考 ()内は日本私立学校振興・共済事業団調査による医歯系法人を除く大学法人平均値を示す。

以上